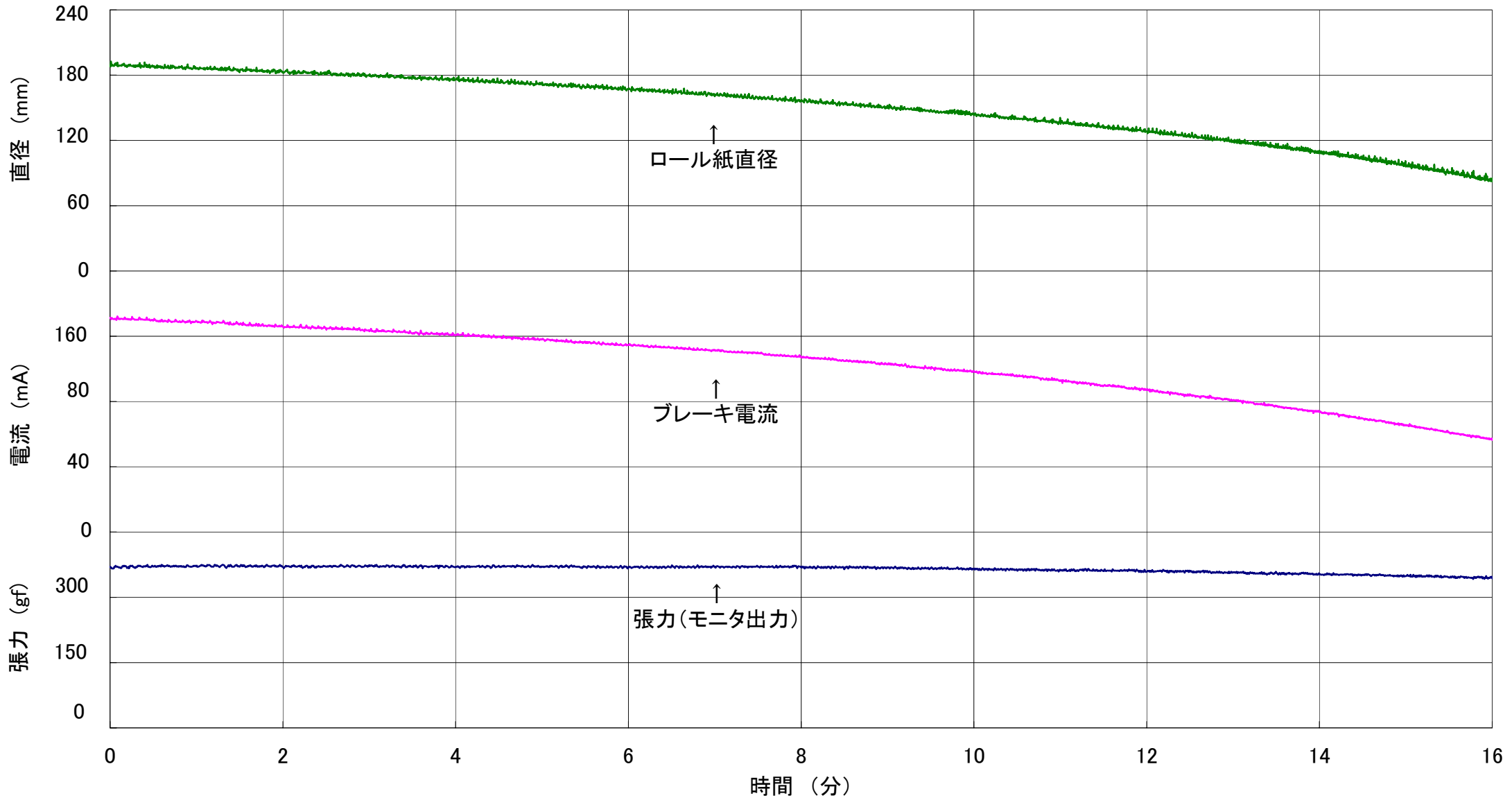


CTP 1200 特性



ブレーキ: OPB5N
試験速度: 6m/分

パルスカウント式張力コントローラ: CTP1200の機能と精度を表すグラフです。
1パルス/1回転からロール紙直径を演算して、張力が一定になるようにブレーキの電流を制御しています。
ロール紙等の巻出し(巻取り)で、巻径が減少(増大)しても張力をほぼ一定に保つことができます。
張力(モニタ出力)が後半で多少下がっていますが、これはブレーキの特性が完全にリニアではないためです。
専用回路でリニアライズしたブレーキを使用すれば、張力特性もリニアにできます。